

和・汗・創造



2日間にわたり行われた体育実技発表会では、学年競技や8の字跳び、団よさこいを通して、みんなの一生懸命な表情や笑顔をたくさん見ることができました。体育実技発表会を通して、リーダーとしての経験やリーダーを支える経験、一生懸命に取り組んだからこそ得られる達成感や充実感をこれからの学校生活に生かしていきましょう。

いよいよ今月は1学期のまとめの月です。最後までしっかりとやるべきことに取り組み、みんなが楽しみにしている夏休みを迎えられるよう頑張りましょう。



7月心のテーマ 「役割と責任」

～ 自分の責任をやりとげよう ～

◇新たな役割の自覚とともに、自分の役割を確認し、しっかりと果たそう。

部活動やチームによっては、3年生が引退したり、生徒会執行部の役員が交代したりと新たな役割をになう人もいます。また、これまでの役割を引き続き担当する人もいます。自分の役割を理解し、優先順位を考え、学級や学年、部活動、学校全体といった集団に貢献していこう。

◇学級や部活動を今一度見つめ直し、次へのステップアップを目指そう。

頑張った人が多くいた1学期だったと思いますが、ふり返りをしっかりと行うことで、成功や失敗の経験をもとに目標や取り組みを修正し、夏休みや2学期に頑張ることにつなげていこう。

成長実感のための今月の一点突破（みんなで集中して取り組み、必ずなしとげる！）は、「気づく」です。自分の責任を果たすためには、「今、何をすべきか」「状況はどうか」など、いろいろなことに考えをめぐらせる必要があります。多くのことに気づいて、よりよい行動につなげられるといいですね。



先月の活動をふり返って 一点突破は「やりきる」



3年生にとって、1つの大きな区切りとなる加賀地区ブロック大会も終わりました。大会での勝利のため、後輩たちによりよい姿を見せ、思いを伝えるため、最後までやりきることはできましたか。部活動ではありません。期末テストに向けての学習をやりきれたでしょうか。普段の係活動や清掃活動はどうでしょう。

やりきった人には、大きな達成感だけでなく、苦しいことにも立ち向かえる心の強さや成功するためのコツなど、いろいろとプラスの力が身についています。楽をしたり、逃げ出したりしたくなることもあるでしょうが、「その時さえ、よければ」ではなく、「ここを乗り越えれば、この先、もっとよくなる」ことをめざして、これからも最後までやりきることを期待しています。

加賀地区ブロック大会前に1・2年が3年生に向けて、応援メッセージを送りました。3年生徒玄関に飾ってあるので、1・2年生は完成したのを見ていない人もいると思うので、紹介します。

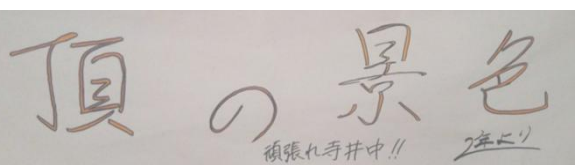


1・2年生ともに、体育実技発表会の団の色を使い、メッセージを作りました。

1年生は各クラスでキーワードや案を出し合い、学年委員がみんなの思いをくみとったうえで、シールでメッセージを作成しました。

2年生は「強者であれ」をクラスで1文字ずつ担当し、文字の中に一人ひとりがメッセージを書き込み、作成しました。

3年生にみんなの思いが届き、最後までしっかりと戦う姿が各会場で見られました。



県大会などの上位大会に出場するチームや人は、みんなの思いを胸に、引き続き頑張ってください。多くの方が引き続き、応援しています。引退した3年生は、部活動を通して伸ばした力を学校生活の別の場面で発揮してください。

新体制がスタートした部は、3年生の良い部分を受け継ぎ、新たな目標に向けて、進んでいきましょう。